

**OLYMPUS**

Your Vision, Our Future

# 2016年3月期 第1四半期 連結決算概況

2015年8月6日  
オリンパス株式会社  
取締役専務執行役員  
経営統括室長 CFO  
竹内 康雄

# ハイライト

## 連結業績

**全利益項目において増益。当期純利益は前年同期比倍増**

## 医療事業業績

**過去最高の売上高、営業利益**

## 業績見通し

**連結・セグメントともに期初計画に沿った順調な進捗**

---

# 2016年3月期 第1四半期 連結業績および事業概況

# 2016年3月期 第1四半期実績 ①連結業績概況

① 売上高は前年同期比 12%増、各利益項目も着実に増益

② 当期純利益は第1四半期として過去最高益

米国海外腐敗行為防止法に関する米国司法省との協議進捗を受け、引当金を24億円計上

(単位：億円)	2015年3月期1Q	2016年3月期1Q	増減額	前年同期比
売上高	1,670	1,876	+206	+12%
営業利益 (営業利益率)	151 (9.0%)	172 (9.2%)	+21 (+0.2pt)	+14%
経常利益 (経常利益率)	112 (6.7%)	167 (8.9%)	+55 (+2.2pt)	+50%
当期純利益 <sup>(※)</sup> (当期純利益率)	81 (4.9%)	167 (8.9%)	+86 (+4.0pt)	+106%
円/US\$	102円	121円	19円 (円安)	
円/Euro	140円	134円	6円 (円高)	
売上高への影響額	-	+128億円		
営業利益への影響額	-	+30億円		

# 2016年3月期 第1四半期実績 ②セグメント別概況

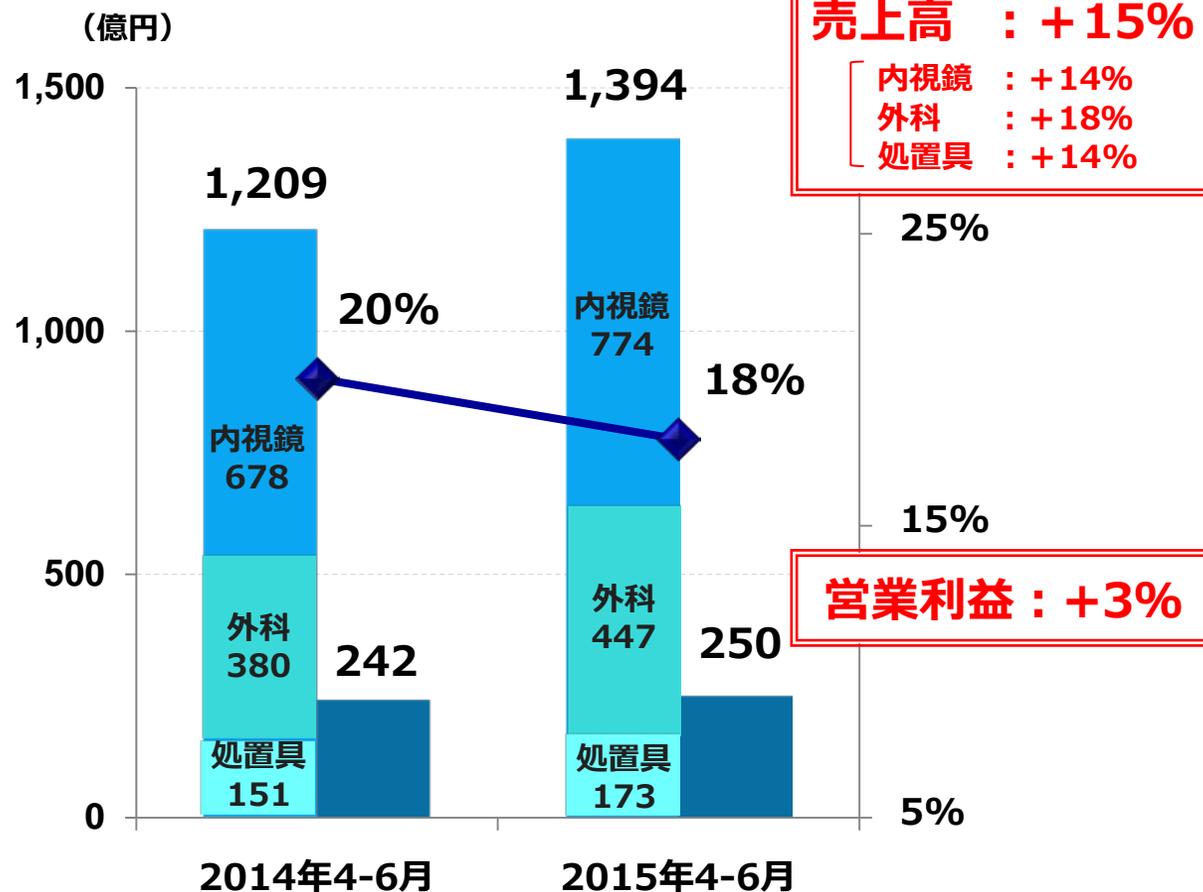
- ① 医療事業は売上高・営業利益が第1四半期として過去最高を更新し、全社業績を牽引
- ② 映像事業は増収効果と販管費改善等により四半期ベースでは4年ぶりに黒字化

(単位：億円)

		2015年3月期1Q	2016年3月期1Q	増減額	前年同期比
医療	売上高	1,209	1,394	+185	+15%
	営業利益	242	250	+8	+3%
科学	売上高	211	227	+17	+8%
	営業利益	△3	8	+10	-
映像 (※)	売上高	186	215	+30	+16%
	営業利益	△19	11	+30	-
その他 (※)	売上高	65	39	△26	△40%
	営業利益	0	△14	△14	-
全社・消去	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△70	△83	△13	-
合計	売上高	1,670	1,876	+206	+12%
	営業利益	151	172	+21	+14%

## 1Q (4-6月)

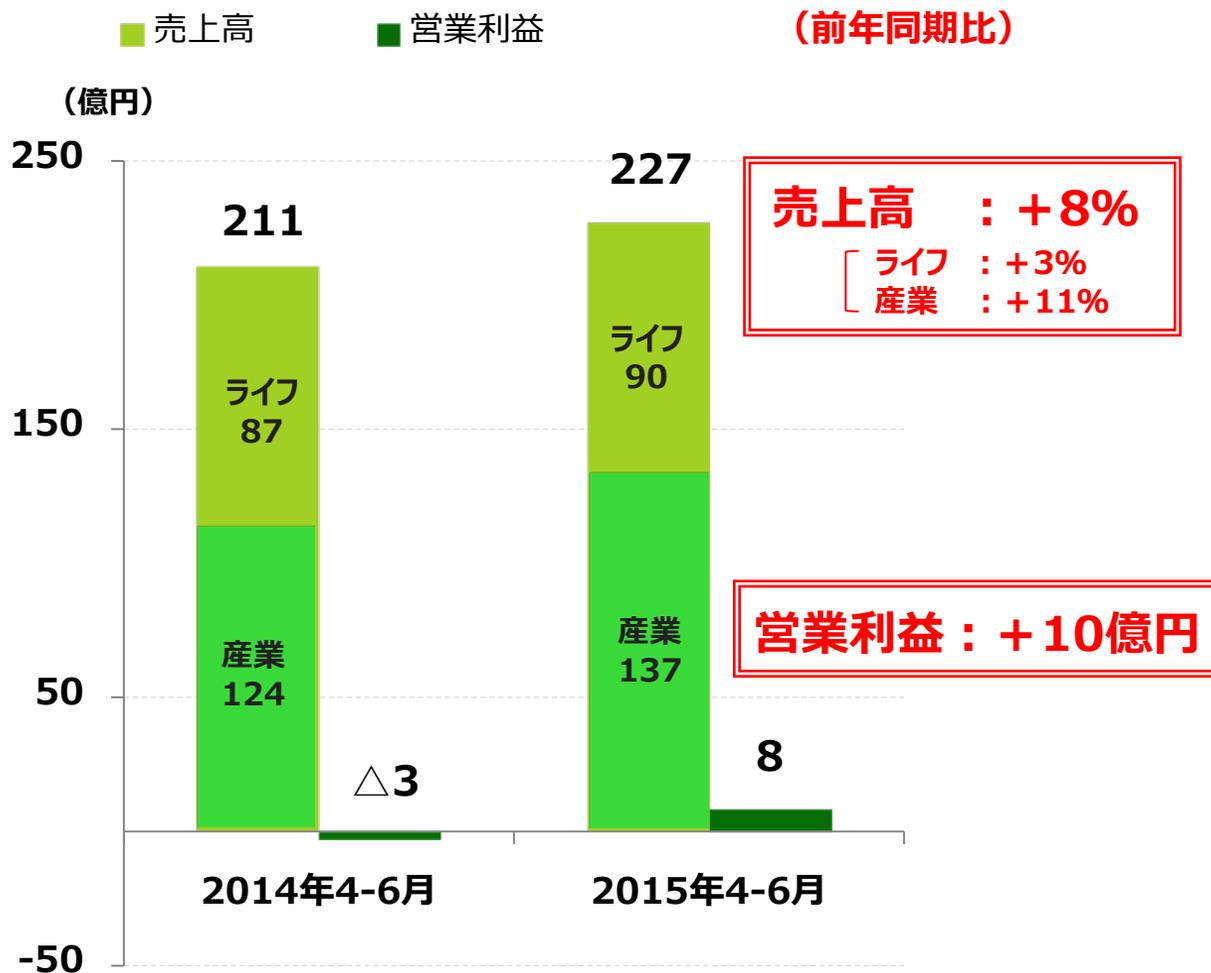
■売上高 ■営業利益 ◆営業利益率



## トピックス

- ◆ 主力の消化器内視鏡、外科内視鏡、処置具等の販売好調により、第1四半期としては過去最高の売上高、営業利益を計上
- ◆ 戦略投資による費用増のため、営業利益率は2pt低下
  - 外科分野を中心に、大幅増員により固定費が増加（販管費率が2pt上昇）

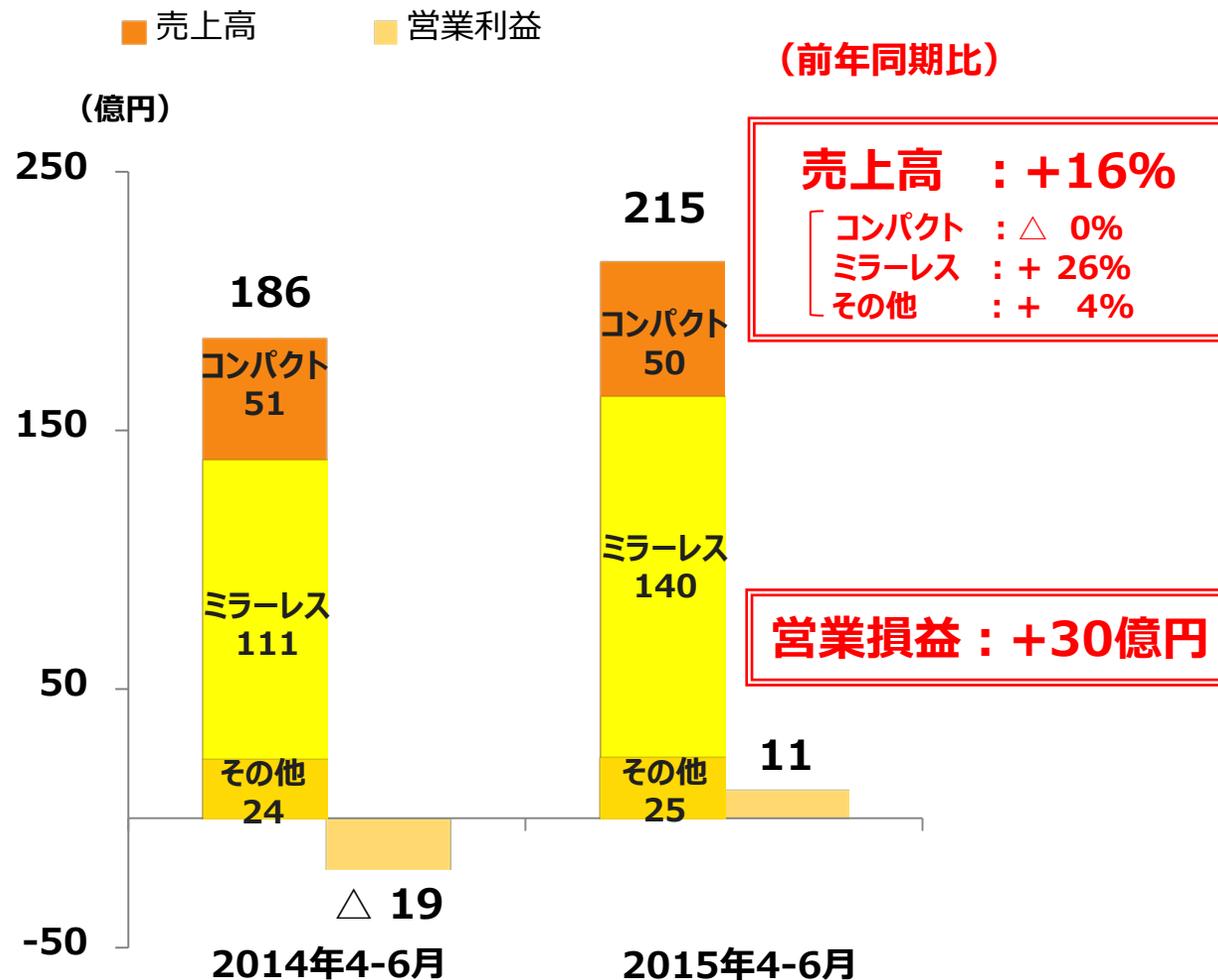
## 1Q (4-6月)



## トピックス

- ◆ 産業分野では、市況が改善した国内・アジアにおいて、主に工業用顕微鏡および非破壊検査装置の販売が好調に推移し、増収増益を確保
- ◆ 継続的な原価低減によって、営業損益が改善
- ◆ 販売機能統合による効率化
  - 前期に実施した米州に続き、当期はアジア地域、欧州でセールス機能等を統合。効率的な営業活動を展開

## 1Q (4-6月)



## トピックス

### 【売上高 : +30億円】

#### <ミラーレス>

- ◆ OM-D・PENシリーズが堅調に推移し、売上高は前年同期比 26%増（販売台数 25%増）
- ◆ 国内市場の回復傾向（台数ベース）  
日本 : 96%増（欧米 : 16%増）

#### <コンパクト>

- ◆ 高付加価値モデルシフトにより、販売台数を圧縮（前年同期比11%減）しながらも、売上高は前年並みの水準を確保

### 【営業損益 : +30億円】

- 売上増（ミラーレス） : +10億円
- 原価率改善、販管費削減 : +28億円  
（経営資源の再配分含む）
- 為替影響 : △ 8億円

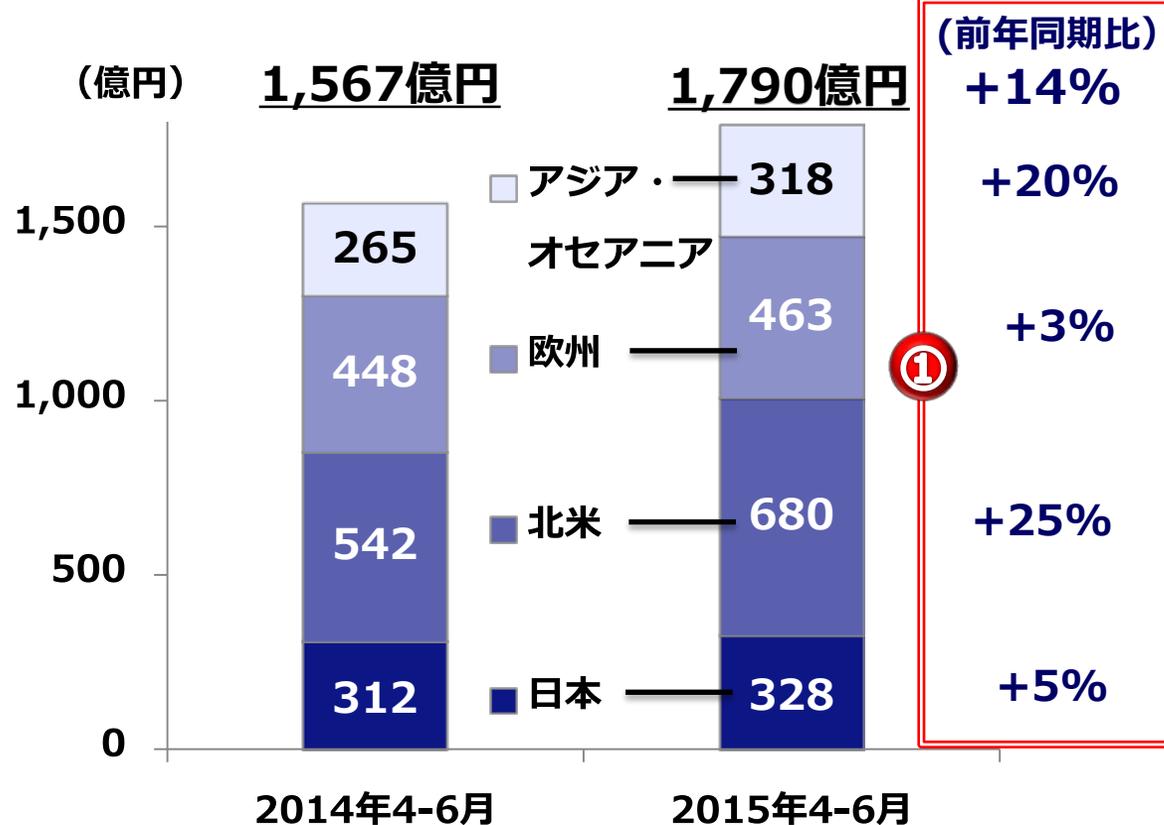
# 2016年3月期 第1四半期実績 ⑥地域別売上高

① 連結：好調な医療事業が牽引し、全地域で増収

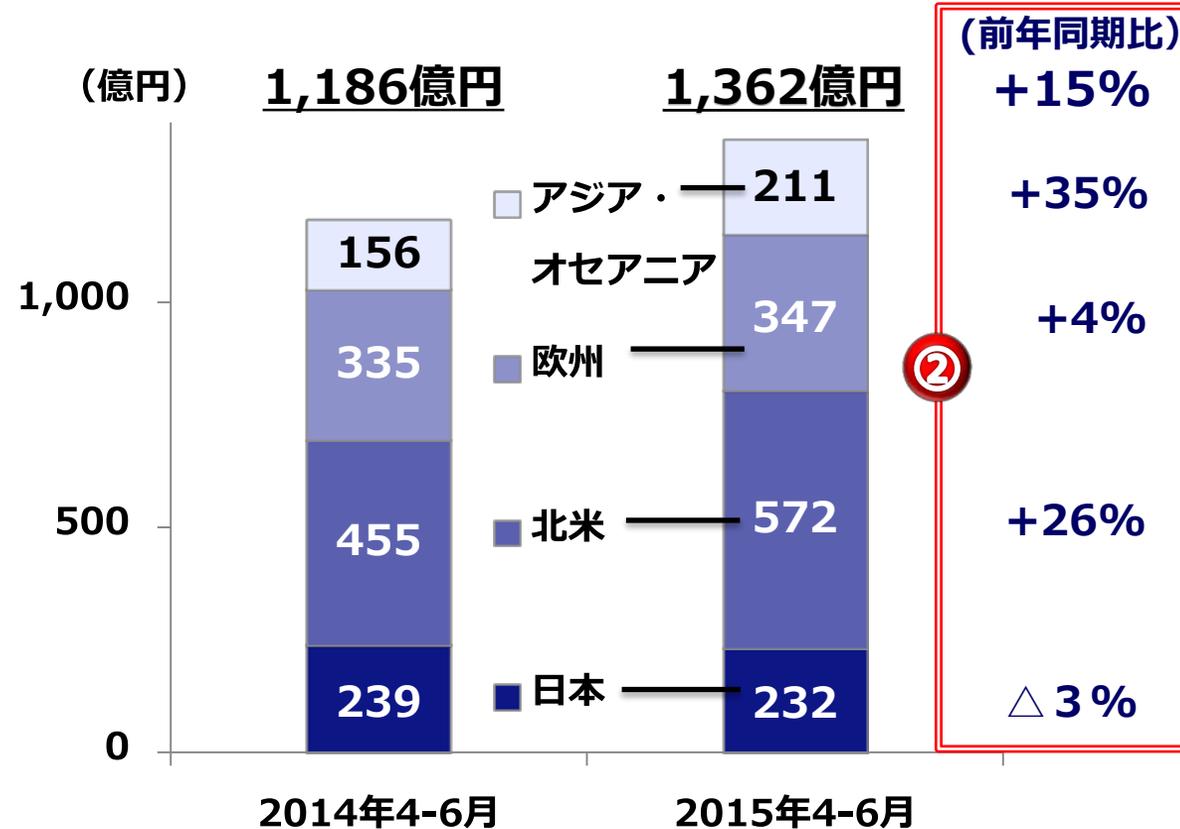
② 医療：海外ビジネスが好調に推移し、日本を除く全地域で増収

(日本・・・診療報酬改訂に伴い、第1四半期では医療機関の予算執行が停滞しており、減収)

## 連結 (4-6月) (※)



## 医療 (4-6月)



# 連結貸借対照表 (2015年6月末)

- ① 自己資本比率は34.6%、有利子負債は 41億円圧縮
- ② デジカメ在庫は、2015年3月末比で 10億円減少

(単位：億円)	2015年 3月末	2015年 6月末	増減額		2015年 3月末	2015年 6月末	増減額
流動資産 (デジカメ在庫)	5,775 (237)	5,893 (227)	+118 (△10)	流動負債	3,748	3,708	△40
有形固定資産	1,501	1,593	+92	固定負債 (内：社債・長期借入金)	3,495 (2,533)	3,502 (2,543)	+7 (+11)
無形固定資産	1,806	1,799	△8	純資産	3,573	3,847	+275
投資その他資産	1,732	1,773	+40	(自己資本比率)	(32.9%)	(34.6%)	(+1.7pt)
資産合計	10,816	11,058	+242	負債 純資産 合計	10,816	11,058	+242

① 有利子負債 : 3,503億円 (2015年3月末比 △ 41億円)  
 純有利子負債 : 1,261億円 (2015年3月末比 △ 185億円)

# 連結キャッシュフロー計算書（2015年4月-6月）

① FCF：好調な事業利益を主要因として、前年同期比1.6倍となる約200億円を確保

(単位：億円)	2015年3月期1Q	2016年3月期1Q	増減
売上高	1,670	1,876	+206
営業利益	151	172	+21
(%)	9.0%	9.2%	+0.2pt
営業CF	210	305	+95
投資CF	△83	△104	△21
財務CF	△170	△92	+78
キャッシュフロー（CF）	△43	109	+152
フリーキャッシュフロー（FCF）	127	201	+73
現金及び現金同等物期末残高	2,455	2,241	△214

減価償却費	90	96	+5
のれん償却額	23	25	+2
設備投資額	94	162	+69

---

# 2016年3月期 業績見通し

# 2016年3月期 連結業績見通し

- ① 上期の当期純利益を上方修正、年間計画は変更なし
- ② 上期累計、通期ともに、増収および全利益項目で大幅な増益となる見通し

(単位：億円)	2016年3月期 上期累計	前年同期比	2016年3月期 通期	前年比
売上高	3,900	+10%	8,100	+6%
営業利益 (営業利益率)	450 (11.5%)	+17%	1,000 (12.4%)	+10%
経常利益 (経常利益率)	370 (9.5%)	+25%	860 (10.6%)	+18%
当期純利益 (当期純利益率)	280 (7.2%)	+25%	560 (6.9%)	-
円/US\$	118円	15円 (円安)	117円	7円 (円安)
円/Euro	132円	7円 (円高)	131円	8円 (円高)
売上高への影響額	+218億円	-	+122億円	-
営業利益への影響額	+64億円	-	+30億円	-

# 2016年3月期 セグメント別業績見通し

① 医療事業が全社業績（増益）を牽引

② 主力3事業、すべてが増益

(単位：億円)		2016年3月期 上期累計	前年同期比	2016年3月期 通期	前年比
医療	売上高	2,980	+16%	6,150	+10%
	営業利益	650	+19%	1,370	+10%
科学	売上高	500	+7%	1,100	+6%
	営業利益	20	+60%	80	+17%
映像 (※)	売上高	350	△7%	700	△12%
	営業利益	0	-	0	-%
その他 (※)	売上高	70	△49%	150	△35%
	営業利益	△65	-	△120	-%
全社・消去	売上高	-	-	-	-%
	営業利益	△155	-	△330	-%
連結合計	売上高	3,900	+10%	8,100	+6%
	営業利益	450	+17%	1,000	+10%

**OLYMPUS**

---

---

# 參考資料

# 【参考資料】コーポレートガバナンスコード対応について

2015年6月26日

- コーポレートガバナンスポリシー : **制定、公表**  
[http://www.olympus.co.jp/jp/common/pdf/basic\\_policy\\_on\\_corporate\\_governance\\_2015.pdf](http://www.olympus.co.jp/jp/common/pdf/basic_policy_on_corporate_governance_2015.pdf) 
- コーポレートガバナンス報告書 : **提出**  
[http://www.olympus.co.jp/jp/common/pdf/report\\_of\\_corporate\\_governance\\_2015.pdf](http://www.olympus.co.jp/jp/common/pdf/report_of_corporate_governance_2015.pdf) 

2015年8月6日

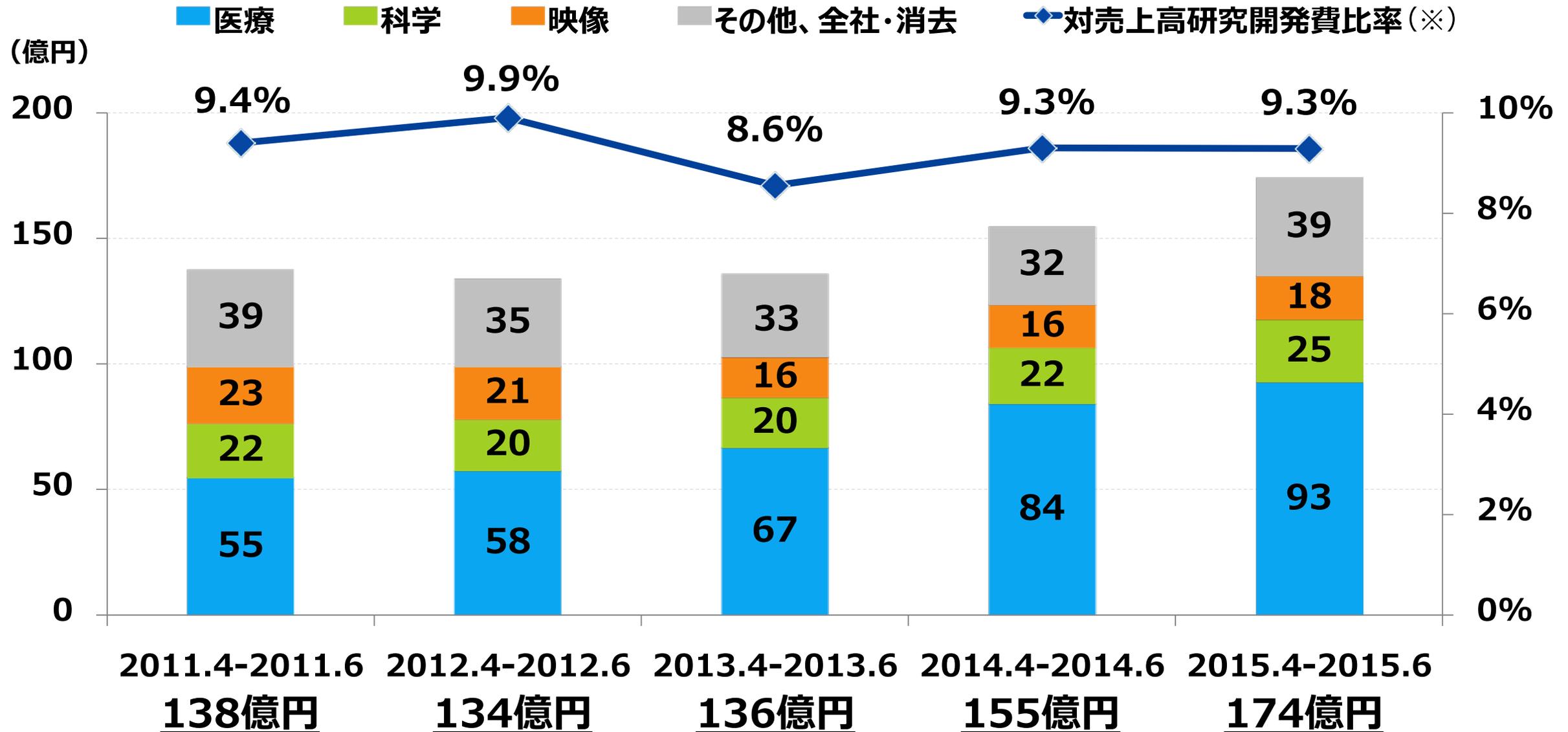
- 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要 : **公表**  
[http://www.olympus.co.jp/jp/common/pdf/effectiveness\\_of\\_board\\_of\\_directors\\_2015.pdf](http://www.olympus.co.jp/jp/common/pdf/effectiveness_of_board_of_directors_2015.pdf) 

# 【参考資料】 映像事業 1Q（4-6月）前年同期比・差異 詳細

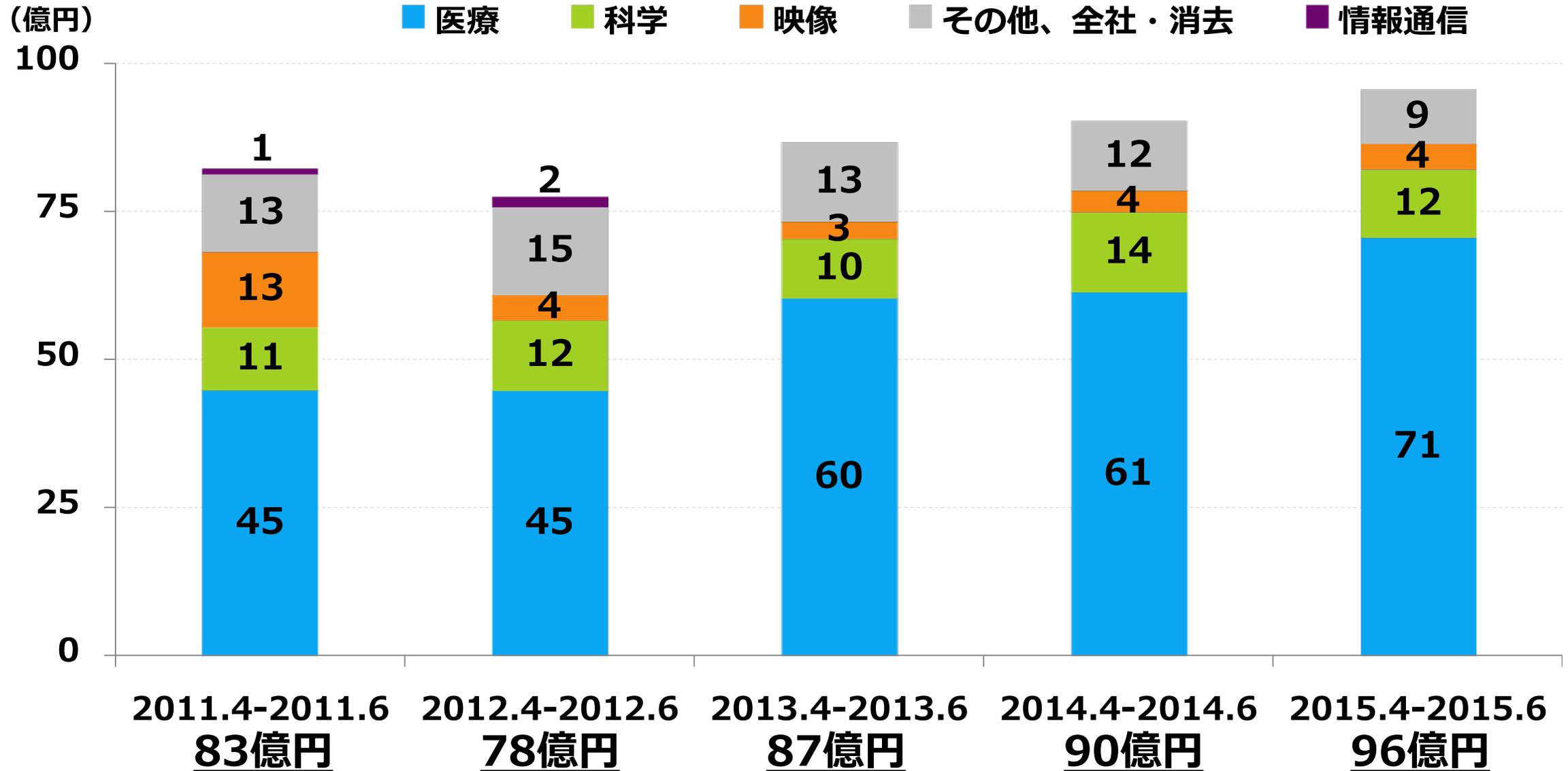
（億円）	2015年3月期 1Q（4-6月）	2016年3月期 1Q（4-6月）	増減
売上高	186	215	+30
┌ ミラーレス一眼	111	140	+29
└ コンパクトカメラ	51	50	△0
└ その他（※）	24	25	+1
売上総利益	87	100	+14
販管費	106	89	△17
営業損益	△19	11	+30

（※）従来「映像事業」の「その他」に含めていた新規事業を「その他事業」へ区分変更したため、2015年3月期の数字を修正しています

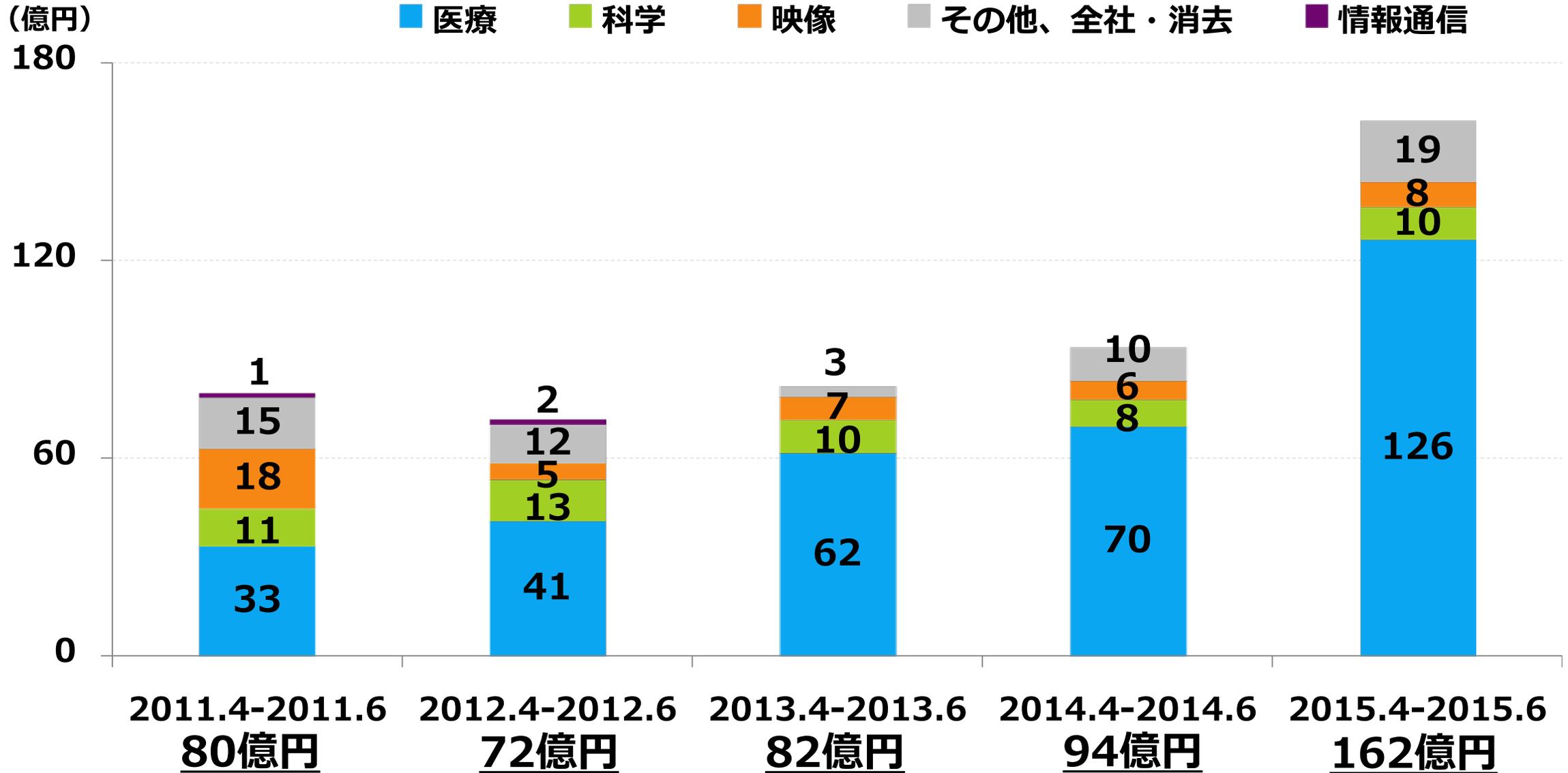
# 【参考資料】 研究開発費



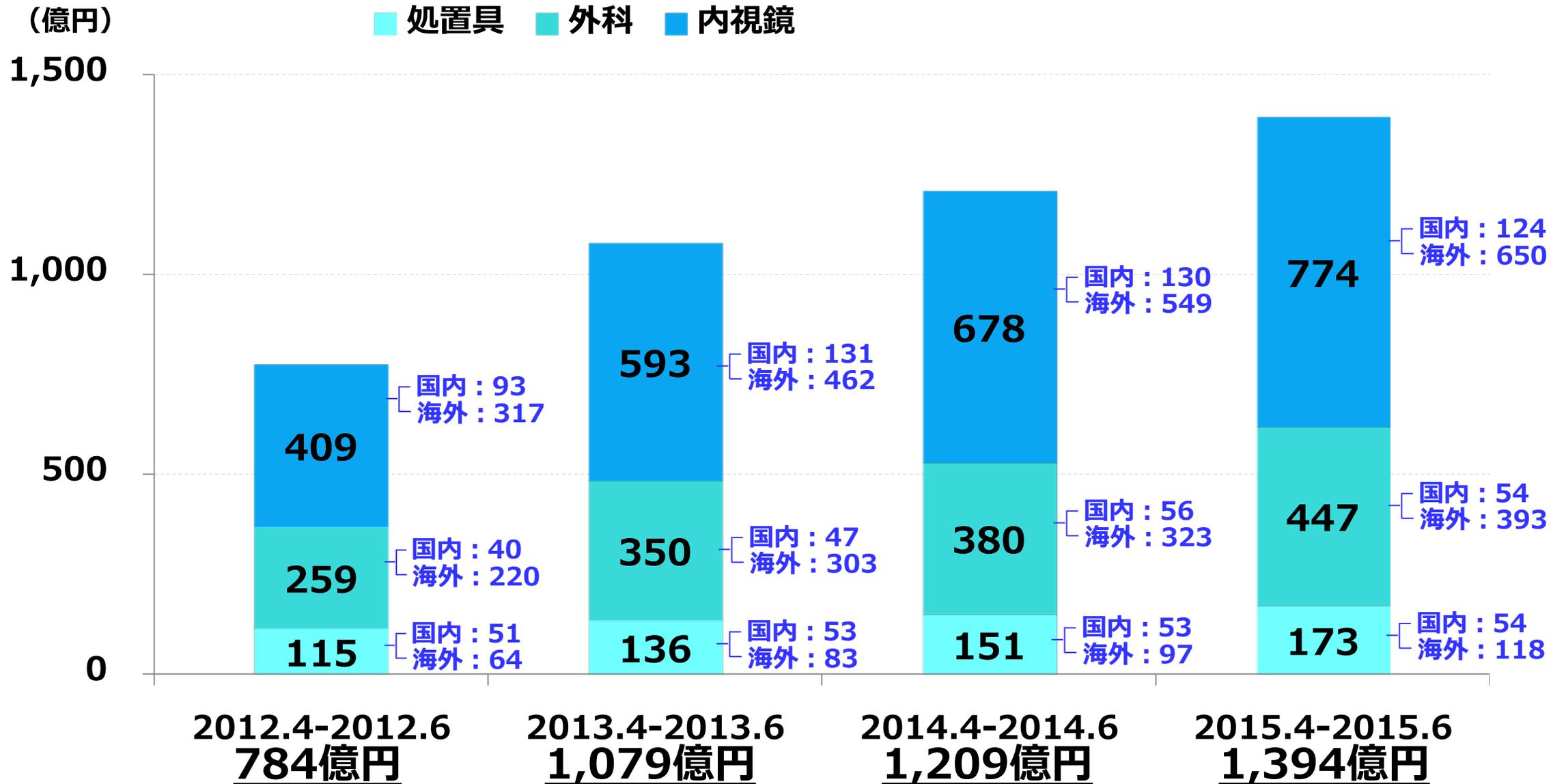
# 【参考資料】 減価償却費



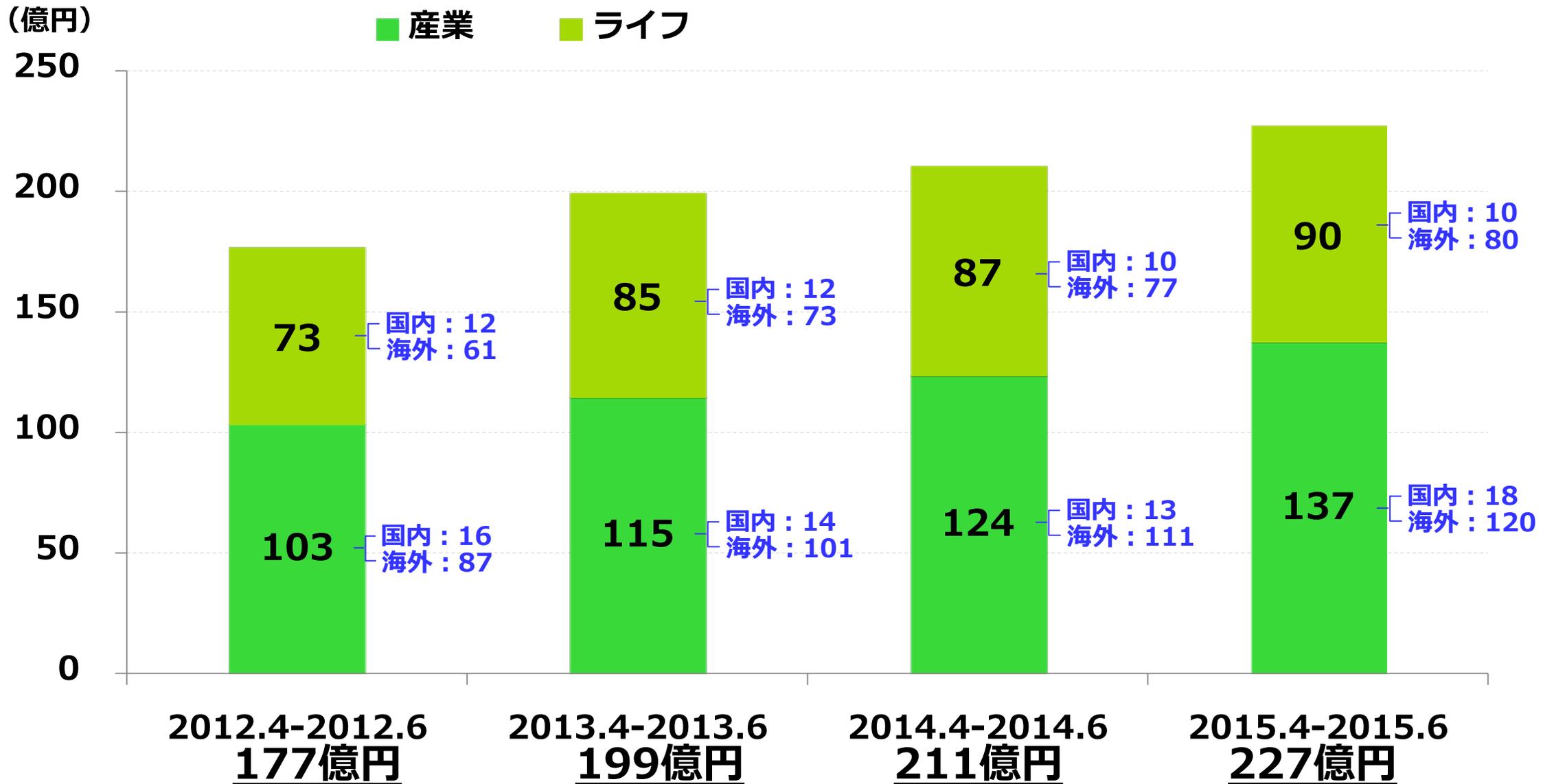
# 【参考資料】設備投資



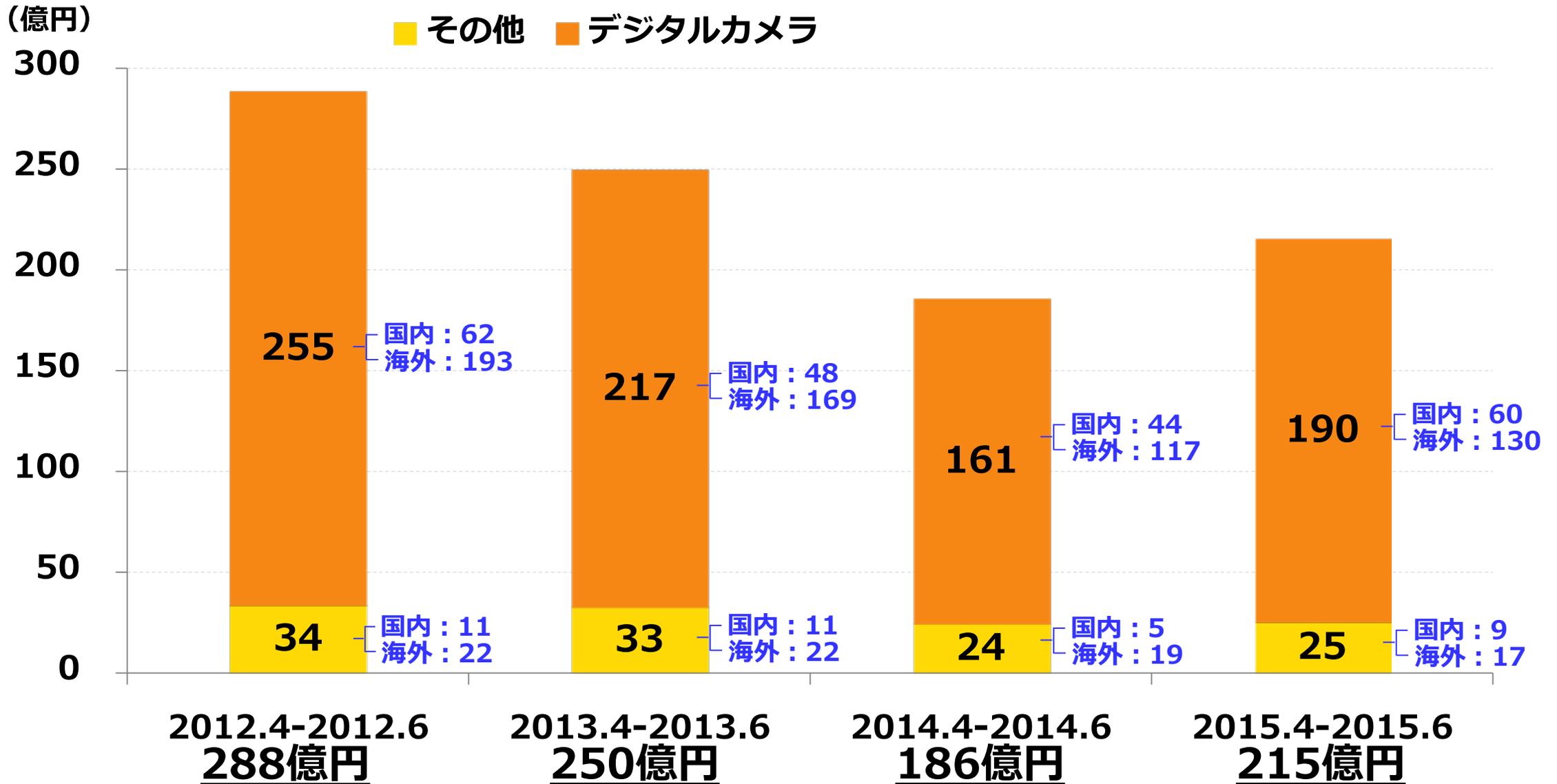
# 【参考資料】 分野別売上高 (医療)



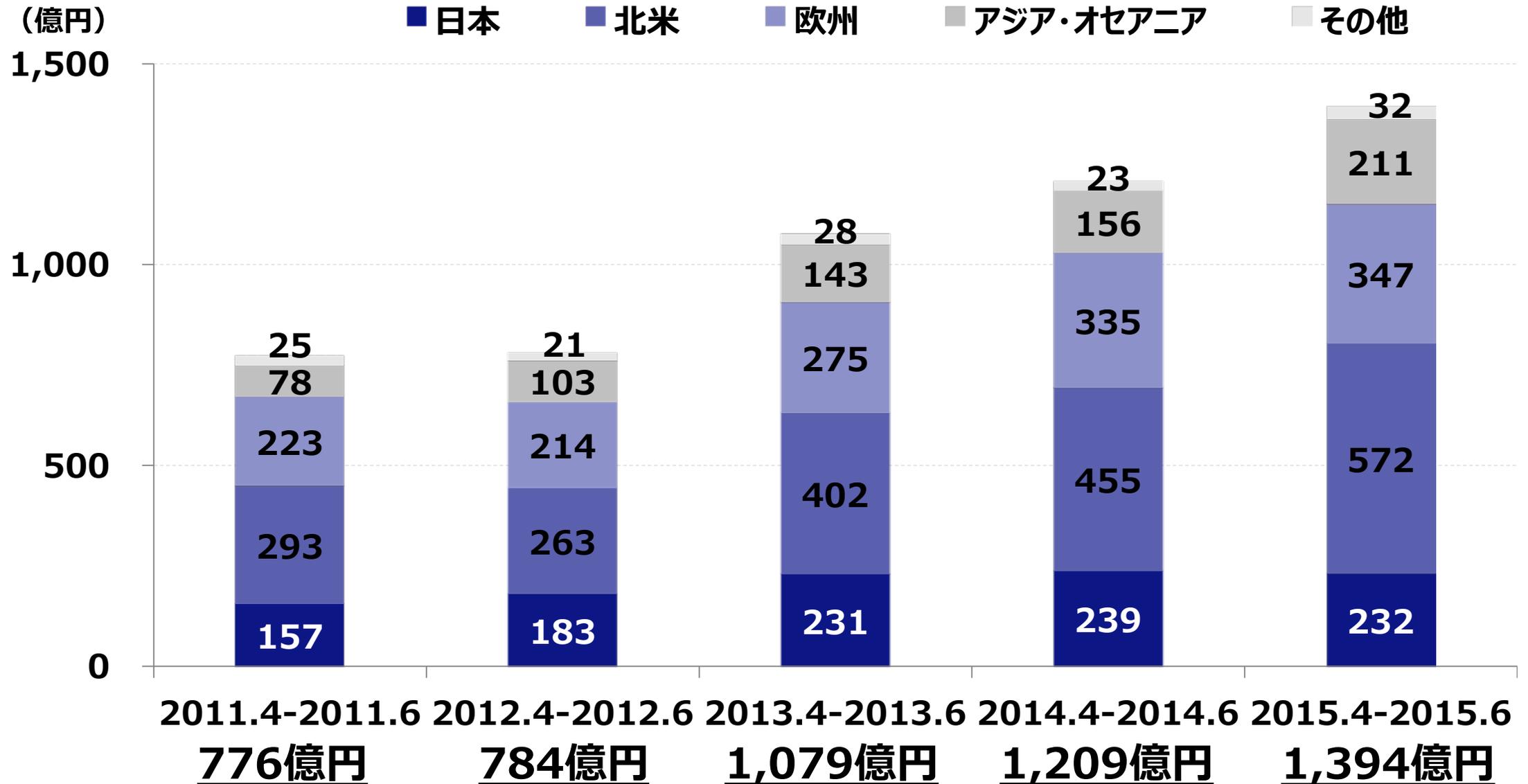
# 【参考資料】 分野別売上高 (科学)



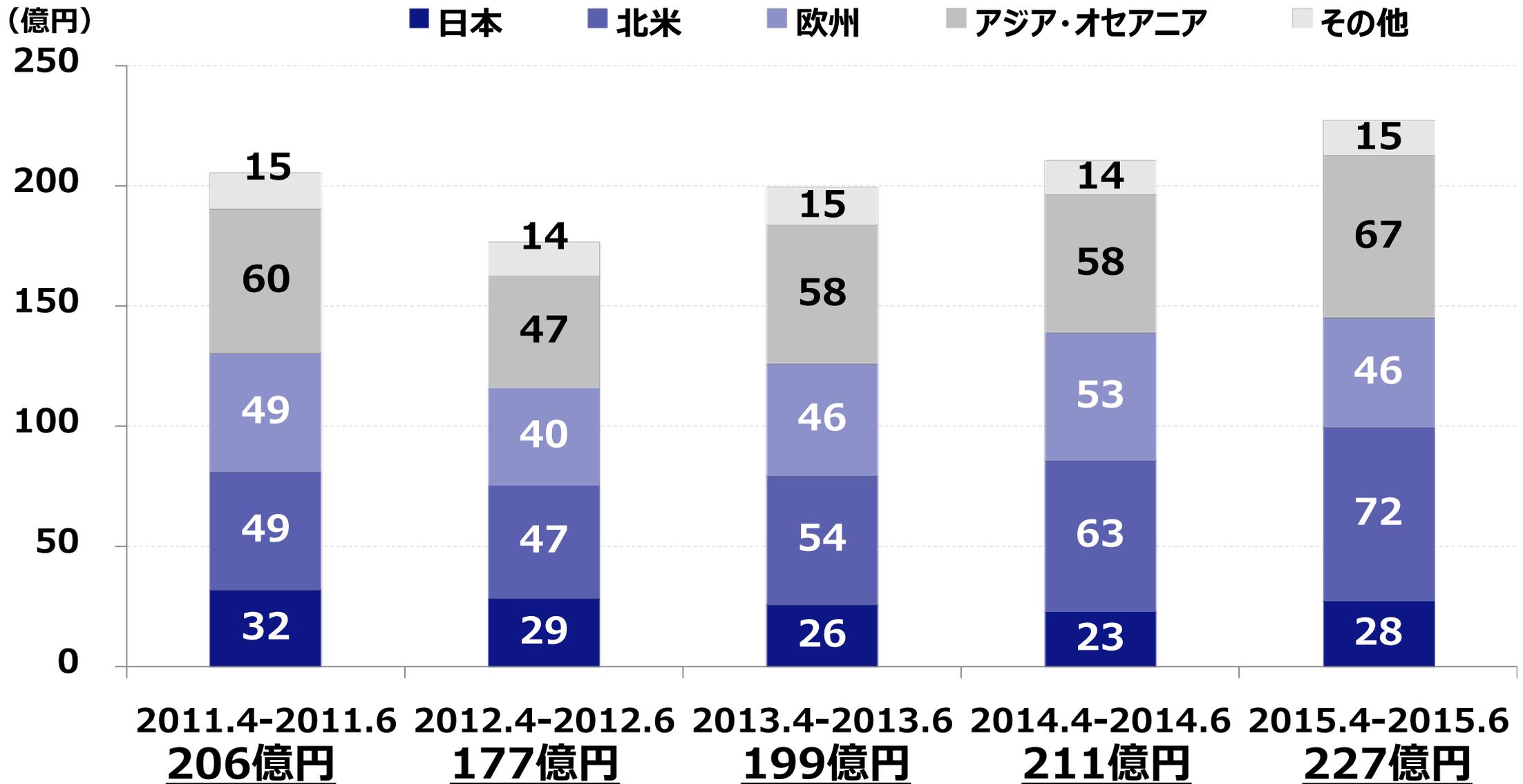
# 【参考資料】 分野別売上高 (映像)



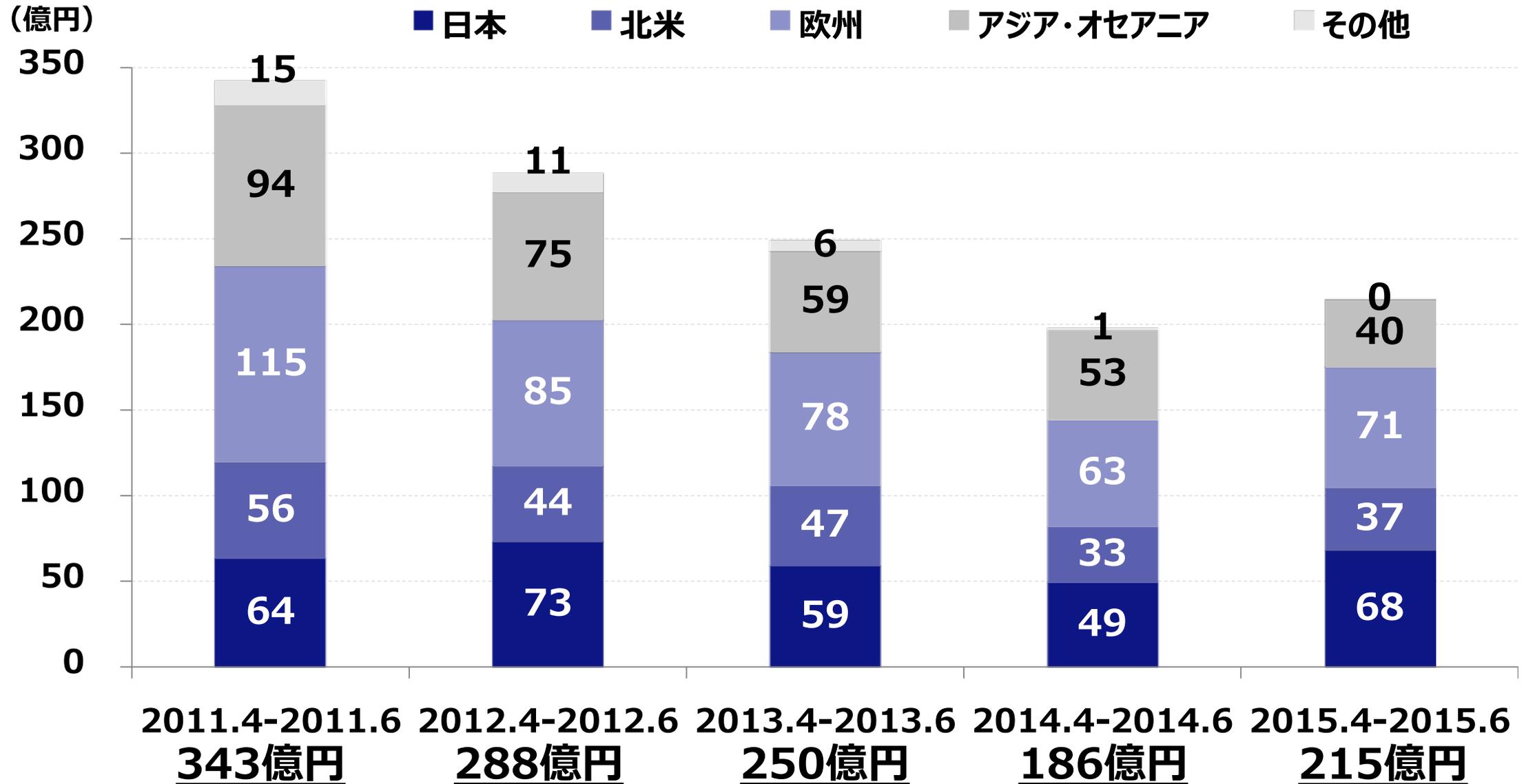
# 【参考資料】 地域別売上高 (医療)



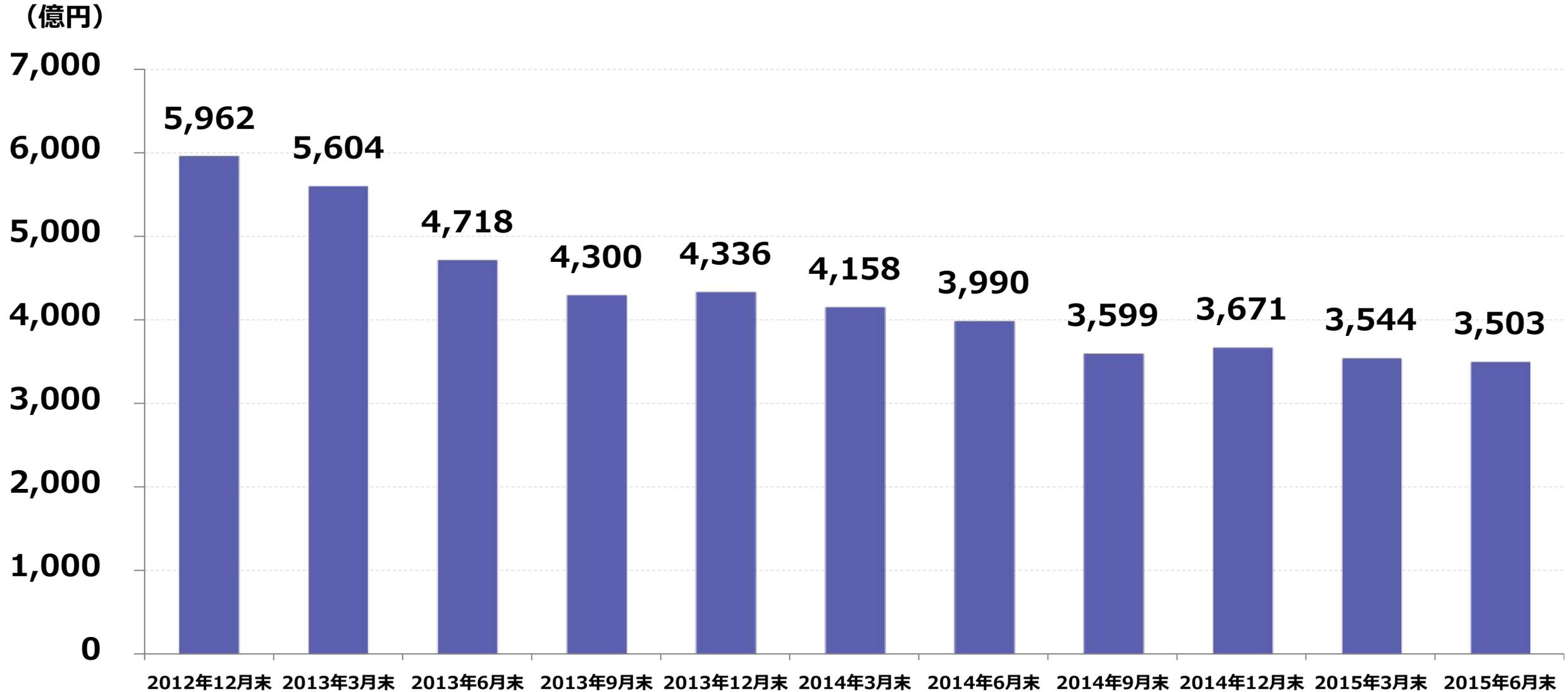
# 【参考資料】 地域別売上高 (科学)



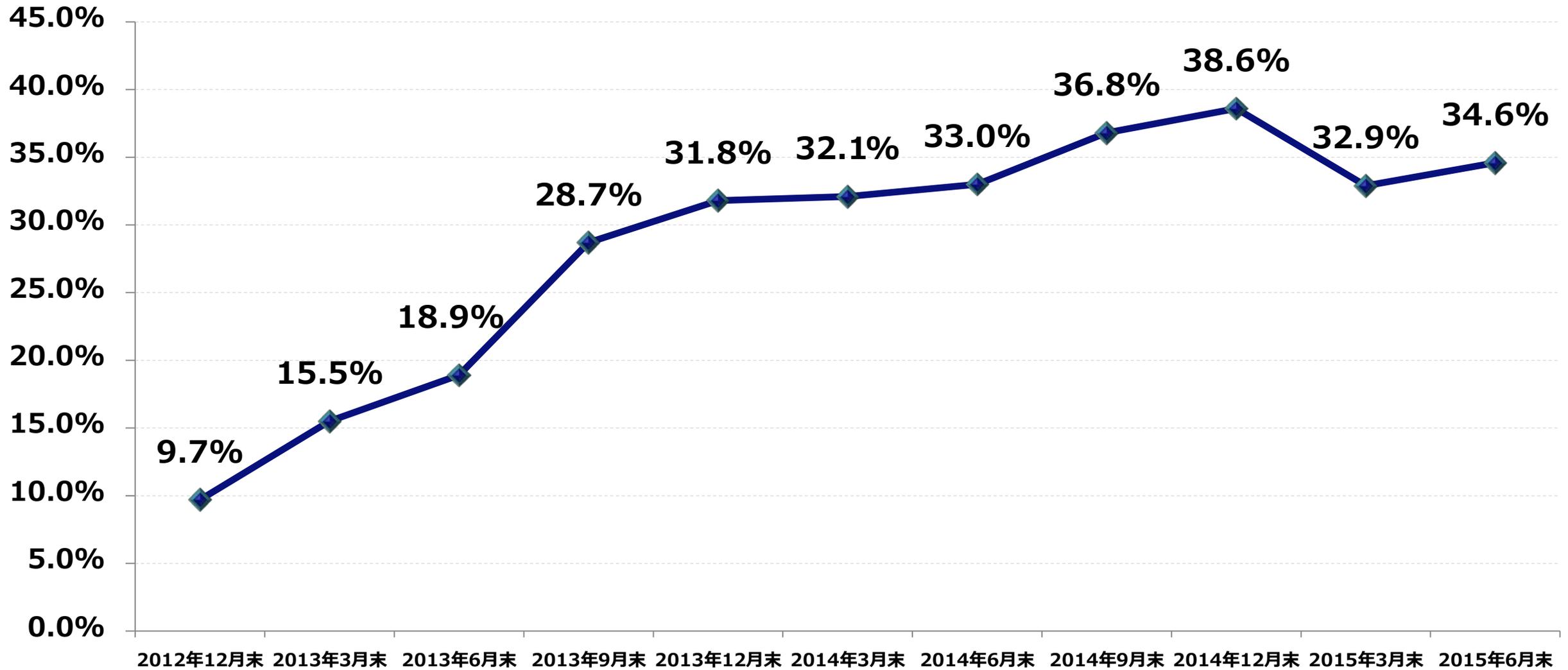
# 【参考資料】 地域別売上高 (映像)



# 【参考資料】 有利子負債



# 【参考資料】自己資本比率



# OLYMPUS

---

- 本資料のうち、業績見通し等は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいたものであり、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。
- また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。